



新庁舎建設だより(第2号)

令和元年 5 月

新庁舎の建設には町民の皆様や町議会のご理解を得ながら進めることが大切であることから、「新庁舎建設だより」を定期的に発行し、進捗状況等をお知らせしていきます。

1. 基本設計の作成に向けて協議を進めています

新庁舎の基本設計・実施設計業務について、平成31年1月に「株式会社 梓設計」と契約しました。まずは新庁舎の概略設計となる基本設計の作成に向けて、設計者との協議を進めています。



【写真1】設計者との打合せの様子



【写真2】文書・物品量調査の様子

2. 現本庁舎においてオフィス調査を実施しました

基本設計業務の一環として、現本庁舎において文書・物品量調査および備品調査を実施しました。

文書・物品量調査は、新庁舎に必要な書庫や物品倉庫などの容量を検討するための基礎的な資料となります。また備品調査は、新庁舎のレイアウトや転用可能な備品などの検討に活用します。

3. 雨水貯留施設設計のための地質調査を実施しました

新庁舎の建設に当たっては、開発に伴って流出する雨水を適切に処理するため雨水貯留施設（調整池）の整備を計画しています。調整池の設計には設置箇所の地質や地下水位などの情報が必要になることから、建設予定地である総合運動場C・Dグラウンドにおいて地質調査を実施しました。



【写真3】地質調査の様子

【地盤調査実施のお知らせ】

新庁舎の設計に当たり地盤に関する基礎的データを得るため、総合運動場C・Dグラウンドにおいて地盤調査を実施いたします。

調査に当たっては十分な安全対策を行うとともに、施設利用への影響が最小限となるように実施したいと考えております。

皆様にはご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、実施スケジュールや調査位置については、詳細が決まり次第、町公式ウェブサイトに掲載いたします。

○調査実施時期：令和元年5月中旬より6月下旬まで（土・日を除く）